

# レーザー協会 八会のお勧め

## 1. レーザ協会について

1960年に米国のメイマンがルビーレーザーを発明してから60年以上が経過しました。現在、レーザーは科学技術における先端的な研究ツールとして、また産業界では鋼板やセラミックス材料の切断、穴開けなどの加工ツールとして広く利用されています。

レーザーの発明者メイマンはレーザーの応用範囲について、“異業種の多くの人がレーザーを知り、それぞれの用途でレーザーを活用すれば、いつか最も有益な用途が見つかるだろう”と述べています。我々は普段からレーザーの恩恵にあやかっているながらも、一般市民の肌感覚としては何となく近寄りにくいものと感じているのではないのでしょうか。レーザーという20世紀最大の発明品は、広い用途が開拓されて初めて活かされるものであり、広く一般に普及させることはメイマンの意向に沿うことでもあるのです。

レーザー協会は、レーザー加工技術の発展及び普及を目的にした我が国初の組織として、レーザー発明から12年後の1972年2月に「レーザー加工研究会」としてスタートしました。レーザーを加工に利用しようとするレーザー発振器メーカー、レーザー輸入商社、ユーザ並びに学識経験者によって組織されました。

1977年には、レーザー研究の範囲を測定分野に拡大し、「レーザー加工研究会」から「レーザー応用技術研究会」と改称し、1982年には、さらにレーザー応用技術全般へと拡大して名称を「レーザー協会」とあらため、現在に至っています。このように、レーザー協会はさまざまな産業分野のレーザー応用技術に携わる方の支援、交流を目的とする非営利団体です。

目的を達成するための活動として、会誌の発行、及び定期的な研究会・セミナー、講習会、見学会等を行っています。これからも、業界の皆様のご支援をいただきながら、会員相互の交流及び情報交換の場として活動して参ります。皆様のビジネスがさらなる発展を遂げますことを祈念しております。是非とも入会をご検討頂ければ幸いです。

## 2. レーザ協会会員の特典

- レーザ加工など専門家による技術相談が無料で受けられる。
- 国内外のレーザーおよび応用技術に関する最先端情報が適宜入手できる。
- 例会（年3回）、地域支援講演会（年1回）に無料参加できる。
- 協会セミナー（年1回）に会員割引料金で参加できる。
- 協会誌（技術特集記事など50頁／冊、年3回発行）が配布される。
- 法人会員は会誌二部、個人会員は一部が配布される。
- レーザ応用技術に関する技術相談が受けられる。
- 法人会員の企業、団体に勤務される方は会員資格で参加できる。

### 3. 会費

年会費： 法人会員・・・一口 30,000 円

個人会員・・・4,000 円

学生会員・・・1,500 円

入会金・・・いずれも 500 円

振込先：三菱東京UFJ銀行 日本橋中央支店

普通 口座番号 1162773

口座名称：レーザキョウカイ

### 4. 問合先

レーザ協会事務局

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下 大久保 255

埼玉大学理工学研究科内（生産環境科学研究室気付 担当：田附）

E-mail：laser@mech.saitama-u.ac.jp

F A X：048-829-7046（電話も兼ねる）

※緊急の場合以外は、e-mail でお問い合わせ下さい。

---

## レーザ協会 入会申込書

申込先：レーザ協会事務局 田附宙美

FAX:048-829-7046 e-mail:[laser@mech.saitama-u.ac.jp](mailto:laser@mech.saitama-u.ac.jp)

希望する会員資格：法人会員 個人会員（該当するものを○で囲む）

貴社名：

ご所属：

ご芳名：

e-mail：

電話番号：

住所：〒